

富津市経営改革プラン実行計画 進捗状況一覧【平成28年7月末現在】

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	-----	-------------------	------

1 歳入に関する事項

(1) 税負担の公平性の確保

1	① 新規滞納者の防止対策	税務課	・期限内納付の周知徹底 ・滞納処分に関する周知 ・滞納処分の早期着手	計画						—	・納期一覧表の全戸配布 ・納付書送付封筒へ納期を記載 ・今月の納期のお知らせ（広報・安心安全メール） ・広報による滞納処分実績周知 ・現年度分滞納者への催告書の発送（年2回）	
				目標額	—	—	—	—	—			—
				実績額	—	—	—	—	—			—
2	② 滞納額の縮減対策	税務課	・差押財産の公売強化 ・納付指導の徹底	計画						389,774	・平成27年度実績 差押件数346件 換価金額39,141千円 ・インターネット公売（自動車1台、オートバイ4台、自転車4台、カメラ2台、レンズ4本、土地4件） ・滞納繰越分滞納者への催告書の発送（年2回）	
				目標額	144,209	66,797	63,350	59,079	56,339			389,774
				実績額	34,628							34,628
3	③ 都市計画税	都市政策課 税務課	・都市計画事業等の見直し	計画							5月から都市計画道路見直し調査業務を開始。	
				目標額	—	—	—					
				実績額	—	—	—					

(2) ふるさとふつつ応援寄附

4	① ふるさとふつつ応援寄附	企画課	・ふるさと納税制度の積極的な活用推進 ・寄附傾向の徹底した分析による有効なPR・リピーター獲得の強化	計画						100,000	・H28.7月末現在受入額 1,772件 30,016,586円 ・H27.8月からインターネット申込み開始 ・H27.12月からクレジットカード決済開始 ・H28.4月から返礼率拡大、追加PR策の導入	
				目標額	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000			100,000
				実績額	27,608							27,608

(3) 財産収入の確保

5	① 未利用財産の処分・有効活用	財政課	すでに行政目的を終えた財産や、現時点で行政目的としての活用が見込めない土地について、積極的な処分を進める。売却が困難な未利用財産は、有償貸付などにより有効活用を図る。	計画						35,334	・売却のための一般競争入札を6月に1件公告したが、入札者はなかったため、売却価格を見直した上、今後も引き続き一般競争入札及びインターネット公売等を実施する。 ・法定外道路等の払い下げ4件(1,988,834円)の売却を実施した。	
				目標額	16,320	19,014						35,334
				実績額	2,017							2,017
6	② 公共財産の有効的な活用	財政課	庁舎の空きスペースの有効活用を検討し、自主財源の確保を図る。	計画						5,486	広告付案内板の設置は、平成28年1月4日付けで協定書を締結し、平成28年4月1日設置済み。	
				目標額	0	720	1,486	1,640	1,640			5,486
				実績額	0							0

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	-----	-------------------	------

(4) 行政サービス対価の見直し

7	① 使用料・手数料の見直し	経営改革推進課 各部局	事業コストを踏まえた適正な水準を維持するため、「使用料・手数料見直し基本方針」に基づき見直しを実施する。	計画						—	減免の実態調査に併せ、公共施設の市外者利用状況を調査予定。調査に基づき、市外者利用料金が適正であるか検討を行なう。	
				目標額	—	—	—	—	—			—
				実績額	0							0
8	② 減免規定の検証	経営改革推進課 各部局	本来、例外的かつ必要最小限に留めるべき減免規定の範囲が肥大化していないかなど、全ての使用料・手数料について検証を行う。	計画						—	8月中に実態調査を実施予定	
				目標額	—	—	—	—	—			—
				実績額	0							0
			利用対象者や施設によって大きく異なることなく可能な限り基準の統一を図る。	計画						—	上記調査を基に統一基準策定予定	
				目標額	—	—	—	—	—			
				実績額	—	—	—	—	—			

2 歳出に関する事項

(1) 報酬等の見直し

9	① 常勤特別職給与引き下げ	総務課	条例に規定されている給料月額から30%削減	計画						△ 36,970	条例改正によりH29.3.31まで給料月額から30%削減、今後も状況に応じて見直す。	
				目標額	△ 7,662	△ 7,327	△ 7,327	△ 7,327	△ 7,327			△ 7,327
				実績額	△ 7,450							△ 7,450
10	② 非常勤特別職報酬等見直し	担当部局	代表監査委員報酬、区長報酬の見直し	計画						△ 46,390	<ul style="list-style-type: none"> 代表監査委員報酬、区長報酬は平成27年度当初より見直し済み 代表監査委員報酬月額 72,000円→58,000円 区長報酬年額 均等割155,000円→124,000円 戸数割1,200円→600円 ・その他非常勤特別職報酬は、平成29年度当初予算編成に合わせ見直しを実施予定。 	
				目標額	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278	△ 9,278			△ 9,278
				実績額	△ 13,658							△ 13,658
11	③ 職員地域手当の削減	総務課 経営改革推進課 財政課	財政状況を勘案し見直す。	計画						△ 287,698	条例改正により当分の間支給しないこととしている。今後は、状況に応じて見直す。	
				目標額	△ 61,721	△ 59,496	△ 57,436	△ 55,573	△ 53,472			△ 53,472
				実績額	△ 61,721							△ 61,721

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	-----	-------------------	------

(2) 職員数の見直し

12	① 定員適正化計画の推進	経営改革推進課 総務課	定員適正化計画に基づき、職員数の削減を実行する。 【職員数は年度当初(予定)人数】	計画	468名	459名	442名	432名	420名		定員適正化計画に基づき、職員数の削減を年度別計画により実施している。今後は、退職者の実数等に応じて、実態に即して見直す。
				目標額	△ 179,802	△ 270,980	△ 382,838	△ 473,299	△ 575,898	△ 1,882,817	
				実績額	△ 193,206					△ 193,206	
13	② 組織・機構の見直し	経営改革推進課 総務課	今後の職員削減を見据え、多様化する市民ニーズに対応できる機能的な組織体制を構築するため、毎年度見直しを実施するとともに、限られた人員を効果的に活用できる配置を行う。	計画							・定員適正化計画に準じて、組織の見直しを実施。平成28年度は、平成27年度から2係減らし、11部局32課室58係とした。 ・今後は、退職者の実数等に応じて、実態に即して組織・機構を見直す。
				目標額	—	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	—	

(3) 公共投資の重点化

14	① 公共施設白書の作成	経営改革推進課	公共施設白書の作成・更新	計画	作成	更新					・平成27年9月「富津市公共施設白書」策定、毎年度更新 ・本年度は、施設カルテの内容を充実させたうえで、12月に更新完了の予定	
				目標額	—	—	—	—	—			
				実績額	—	—	—	—	—			
15	② 公共施設等総合管理計画の策定・実行	経営改革推進課 プロジェクト チーム 各部局	・公共施設等総合管理計画策定 ・各個別計画策定 ・市民意見交換会実施 ・個別計画に従った再配置の実行	計画	総合管理計画	各個別計画	住民意見交換会	再配置の実行				・平成28年3月「公共施設等総合管理計画」策定、プロジェクトチームの検討結果は計画中「第4章 施設類型ごとの基本的な方針」に反映 ・平成28年4月「公共施設等庁内検討会議」設置、各担当から提出された個別施設計画の部局横断的な総合調整を図る。 ・平成28年5月「個別施設計画の策定に向けた説明会」開催、10月を期限として担当にて各個別施設計画素案を作成
				目標額	—	—	—	—	—	—		
				実績額	—	—	—	—	—	—		
16	③ 公共施設維持管理基金の創設	財政課	公共施設の改築・改修その他整備に要する経費の財源に充てるための基金を創設する。	計画							平成28年3月議会で関連条例の制定し、150,000千円を積み立て済み。	
				目標額	150,000	10,000	10,000	10,000	10,000	190,000		
				実績額	150,000					150,000		
17	④ 普通建設事業の見直し	財政課 各部局	事業の選択と集中により普通建設事業費の圧縮・既存事業の見直し、再編によるコスト削減を行う。また、公共施設の再編や長寿命化等の推進に必要な経費を計画的に盛り込む。	計画							平成27年度は、平成26年収支見込で見込んだ15事業を見直し、4事業減の11事業を実施した。 一般財源ベースでは、国庫補助事業の追加事業費について、市債の発行抑制のため一般財源で措置したことにより、目標額より増加した。 ・市道下飯野線整備事業 22,881千円	
				目標額	△ 49,473	△ 57,219	△ 68,141	75,362	△ 6,585	△ 106,056		
				実績額	△ 20,549					△ 20,549		

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	-----	-------------------	------

(4) 事務事業の再編

18	① 事務事業の見直し	経営改革推進課 各部署	実施背景や目的、成果などを一目で把握できる事業シートを作成を契機として、担当者自らが事務事業を見直し、改善に取り組む。	計画	→						平成28年7月「事業シート活用説明会」開催、データを予算要求調書・主要施策成果説明書・事務事業評価シートに流用し各課資料作成の負担軽減を図る。総合戦略実行計画策定に活用する。	
			目標額	—	—	—	—	—	—	—		
			市民参加型の事業仕分け等の実施結果を踏まえ、事務事業の内容を精査し、有益で効率的なものとなるよう見直しを行う。	計画	→						<ul style="list-style-type: none"> 「平成27年度富津市事業仕分け」効果額 △7,323,517円 (H28-H27) 「事業仕分け対象外事業の再点検」効果額 △31,815,499円 (H28-H27) 本年度は、選定事業を公共施設の管理運営事業に特化したかたちで平成29年1月に実施予定。 	
			目標額	△ 56,726	△ 63,252	△ 69,133	△ 68,864	△ 70,588	△ 328,563			
				実績額	△ 90,011					△ 90,011		
19	② 業務委託の見直し	経営改革推進課 各部署	時代の経過により不必要と思われる経費などが無い、改めて見直します。また、職員自身でできるものは、できるだけ実施していく体制を検討する。	計画	→						<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度中に2事業の業務内容等を見直し 平成29年度当初予算編成に合わせ実施予定。 	
				目標額	—	—	—	—	—	—		—
				実績額	△ 7,443							△ 7,443
20	③ 土地開発公社・施設利用振興公社の在り方の検討	財政課 都市政策課	年数を経て設立目的を果たし終えたものではないか、また、設立目的や業務内容が民間企業と競合しているものではないかといった観点から各団体の内容を精査し、在り方を検討する。	計画	→						<ul style="list-style-type: none"> 土地開発公社による土地の取得は、一般会計の債務負担行為を伴うことから今後は実施せず、現在の借入金の償還終了後に土地開発公社を解散する方向で検討する。 指定管理者の選定方法の違いによるメリット、デメリットや公募により受託できなかった団体の状況調査を実施予定。 	
				目標額	—	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—	—		—

(5) 補助金等の見直し

21	① 補助金等の見直し	経営改革推進課 各部署	補助事業の効果・成果等を精査したうえで、役割を終えた補助金については廃止し、新たな行政課題に合った補助制度への柔軟な対応を行う。	計画	→						平成29年度当初予算編成に合わせ実施予定。
				目標額	△ 29,561	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132	△ 106,089	
				実績額	△ 30,208						

(6) 繰出金等の精査

22	① 繰出金等の精査	担当部署	特別会計や公営企業等の経営改善、収入の適正化等への取り組みの状況を踏まえ、適正な額を繰出金として措置する。	計画	→						平成29年度当初予算編成に合わせ実施予定。
				目標額	△ 132,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 302,455	
				実績額	△ 146,215						

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	-----	-------------------	------

3 業務改革の徹底

(1) 行政課題解決に向けた目標管理指向型の組織の形成

23	① 経営方針・部課経営方針の策定・公表	経営改革推進課 各部局	経営の目標・方針を定め、責任を負うべきトップマネジメント（市長）と責任ある立場の管理職である部局長が、政策協議を経て各部局が果たすべき使命を明らかにし、年度ごとの対応方針を定める。 また、部局長の権限のもとに、「仕事に対する基本姿勢」と「取り組む重点課題」を職員一人ひとりに対し明らかにするための仕組みを構築する。	計画						<ul style="list-style-type: none"> 平成28年6月「経営課題」作成、全庁的な課題の共有化と課題意識の醸成及び人事評価目標管理シートの目標設定に活用することを目的として、各部局課の重点課題を明確化 平成28年7月「部・課の目標」作成、政策協議を経て各部局課が果たすべき使命を明確化 「経営課題」、「部・課の目標」は、8月中に市ホームページにて公表、今後毎年度更新 	
				目標額	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—		—
24	② 目標管理制度の導入	総務課 経営改革推進課	職員が経営の目標を明確に意識し、主体的な職務を遂行することを目指すため、現在、構築を進めている人事評価制度に盛り込む。	計画						本年度から実施の人事評価にあたり、業績評価として目標管理シートを導入した。	
				目標額	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—		—
25	③ 人事評価結果の活用	総務課	評価結果は、異動、配置換その他の人事管理並びに人材育成及び能力開発に積極的に活用し、組織全体の活性化を図る。	計画	試行	実施				平成27年度内に全庁的な説明会及び試行を実施し、平成28年度から本格実施し、任用管理及び人材育成に活用することとしている。	
				目標額	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—		—

(2) 柔軟な組織運営体制の構築

26	① 人事異動の弾力化	総務課	職員協力、臨時的併任など、繁閑期を考慮した短期的かつ機動的な人員確保が行えるよう調整を図る。	計画						臨時職員の任用や富津市職員の相互応援体制に関する要領に基づき、現在実施している制度を必要に応じて全庁的にも有効活用することとしている。	
				実績	—	—	—	—	—		—
				効果額	—	—	—	—	—		—

(3) 業務改善の徹底

27	① 内部業務の見直し	経営改革推進課 プロジェクト チーム 各部局	職員の負担軽減や事務の効率化を図るため、これまでの慣例に捉われることのない改善策を検討し、実行する。	計画	検討	実行				プロジェクトチームからの業務改善提案としての検討報告書を下に、各担当において検討中。 即時実行可能な提案は、年度当初から実行済み。	
				目標額	—	—	—	—	—		—
				実績額	—	—	—	—	—		—

項目	担当課等	実施内容		H27	H28	H29	H30	H31	効果額 累計 (千円)	進捗状況
----	------	------	--	-----	-----	-----	-----	-----	-------------------	------

28	② 業務改善意識の 活性化	経営改革推進課	アイデアを出すだけになりがちな職員提案制度に加え、自分の仕事を自分で改善し、現実に改善が確保された業務改善活動を報償する仕組みを構築する。	計画	見直	実施	→			平成28年6月「富津市職員提案規程」改正、担当などで、日頃、取り組んでいる改善への自主的取り組みや、すでに実施した取り組みなどのうち「市民サービスの向上につながるもの」「経費削減や収入の増加」などに効果があった実績について、表彰や褒賞をすることができるよう改正
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	

4 財政規律の厳格化

29	① (仮称) 財政運営 基本条例の制定	経営改革推進課 財政課	財政運営の基本的事項を定め、計画的な財政運営の仕組みを構築し、将来世代に過度な負担を残すことのない安定した財政運営を確保し、市民の福祉の向上に寄与する。	計画	検討	施行	→			骨子案作成に向け、内部協議中
				目標額	—	—	—	—	—	
				実績額	—	—	—	—	—	

◎ 収支改善策による改善額

(単位:千円)

収支改善策項目			H27	H28	H29	H30	H31	合計
歳入	(1)税負担の公平性の確保	目標額	144,209	66,797	63,350	59,079	56,339	389,774
		実績額	34,628	0	0	0	0	34,628
	(2)ふるさとふつつつ応援寄付	目標額	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	100,000
		実績額	27,608	0	0	0	0	27,608
	(3)財産収入の確保	目標額	16,320	19,734	1,486	1,640	1,640	40,820
		実績額	2,017	0	0	0	0	2,017
	(4)行政サービス対価の見直し	目標額	-	-	-	-	-	-
		実績額	0					0
	小計	目標額	180,529	106,531	84,836	80,719	77,979	530,594
		実績額	64,253	0	0	0	0	64,253
歳出	(1)報酬等の見直し	目標額	△ 78,661	△ 76,101	△ 74,041	△ 72,178	△ 70,077	△ 371,058
		実績額	△ 82,829	0	0	0	0	△ 82,829
	(2)職員数の見直し	目標額	△ 179,802	△ 270,980	△ 382,838	△ 473,299	△ 575,898	△ 1,882,817
		実績額	△ 193,206	0	0	0	0	△ 193,206
	(3)公共投資の重点化	目標額	△ 49,473	△ 57,219	△ 68,141	75,362	△ 6,585	△ 106,056
		実績額	△ 20,549	0	0	0	0	△ 20,549
	(4)事務事業の再編	目標額	△ 56,726	△ 63,252	△ 69,133	△ 68,864	△ 70,588	△ 328,563
		実績額	△ 97,454	0	0	0	0	△ 97,454
	(5)補助金等の見直し	目標額	△ 29,561	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132	△ 19,132	△ 106,089
		実績額	△ 30,208	0	0	0	0	△ 30,208
	(6)繰出金等の精査	目標額	△ 132,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 42,491	△ 302,455
		実績額	△ 146,215	0	0	0	0	△ 146,215
	小計	目標額	△ 526,714	△ 529,175	△ 655,776	△ 600,602	△ 784,771	△ 3,097,038
		実績額	△ 570,461	0	0	0	0	△ 570,461
改善額	目標額	707,243	635,706	740,612	681,321	862,750	3,627,632	
	実績額	634,714	0	0	0	0	634,714	